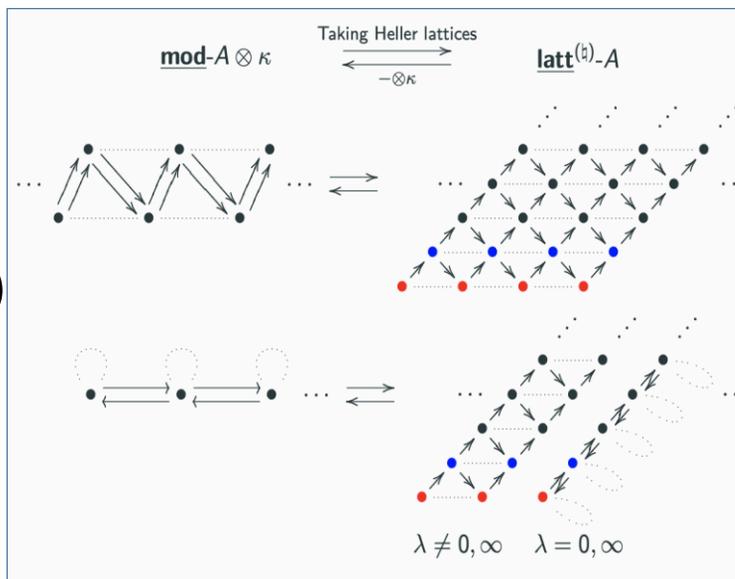


有向グラフを用いた代数の構造論の研究

実数や複素数には加法や乗法という演算があります。また、ベクトルには加法とスカラー倍という演算があります。このような集合とその演算の枠組み（群・環・体・加群）を研究する学問が代数学です。

当研究室では、一見、抽象的なこれらの枠組みを有向グラフ（点と矢印）を用いて研究しています。



キーワード

圏の表現論、加群、群・環・体、ベクトル空間

分

野

数学（多元環の表現論、代数学）